

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

お客様第一主義。市場参加者の信頼と期待に応え、公正な価格決定機能を有する商品市場の一構成員として事業運営を推進。

ゆたかCFD預り資産
16,390百万円

Yutaka24預り
3,763百万円

ゆたかTV登録者数
5.4万人

② 中長期の経営戦略

1. 良質で鮮度のある情報提供

動画コンテンツ「ゆたかTV」でのタイムリーなマーケット情報配信と、大手商社情報を活用した対面営業の充実。

3. 顧客育成と人材育成

会場型セミナー開催と社員のレベルアップにより、総合的な企画・提案ができる人材を育成。

2. 多様な商品ラインアップ

商品デリバティブ取引、ゆたかCFD、Yutaka24、株価指数先物取引、株式・投信・債券販売により投資ニーズに対応。

4. 預り資産と顧客層の拡大

ゆたかCFD、Yutaka24の預り資産拡大と中期経営計画に基づき東京証券取引所総合取引参加者資格取得を目指す。

③ 対処すべき課題

① 顧客預り資産・口座数拡大

- 商品デリバティブ取引は市場売買高減少傾向で業界全体が厳しい環境。不招請勧誘禁止により対面営業対象を限定。
- 全国11本支店ネットワークと業界最大規模営業スタッフで…
- 会場型セミナー開催（今年度10回予定）と動画コンテンツで新規口座数拡大による安定的収益基盤確保が重要課題。

② コンプライアンス態勢強化

- 従業員対象のコンプライアンス研修及び外部オンライン研修実施で態勢強化。
- 信頼される企業集団を目指し、継続的な取組みが必要。

③ 情報セキュリティ強化

- 顧客情報保護のため情報ネットワーク社会での情報セキュリティ環境の向上と維持に最大限の努力。

面接で使えるポイント

- お客様第一主義を掲げ、商品デリバティブ取引業と金融商品取引業で市場参加者の信頼に応える事業運営を推進。
- ゆたかTV登録5.4万人、ゆたかCFD預り資産16,390百万円と、デジタル技術とセミナーで顧客層拡大に注力。
- 全国11本支店のネットワークと業界最大規模営業スタッフで、コンプライアンスと情報セキュリティを強化しながら企業価値向上に…

証券コード 8747

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに
豊トラスティ証券のビジネス内容
…

主力事業・セグメント

・証券、商品先物取引業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・営業利益率98.7%と高い収益性

・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
64億円営業利益率
98.7%財務健康度
37点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 41.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
887万円平均年齢
40.6歳平均勤続
12.3年女性管理職
5.9%男性育休
50.0%

証券、商品先物取引業内 18位/36社 証券、商品先物取引業内 28位/36社 証券、商品先物取引業内 15位/36社 証券、商品先物取引業内 16位/19社 証券、商品先物取引業内 15位/16社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 豊トラスティ証券(株)【8747】：決算情報

